

※ 今週のアウトルック (2/29~3/4)

先週は週明けこそ円高が進みましたが、週末に行われたG20への期待感から、幾分円安方向に舵取りを変えて、そのまま週末を迎えました。

今週はG20の共同声明を踏まえて、ある程度円安へのリバウンドが期待されるところですが、どの程度までのリバウンドとなるのか、円安トレンドにしばらく変わってしまうのか、見極めが難しい週となるかもしれません。

先週ドル円は、G20への期待感から114円付近まで円安が進み週末を迎えました。

今週は、まずG20の共同声明を市場はどこまで肯定的にとらえ、リスクオフムードが緩和されるのか、NYダウや原油価格などがリバウンドに向かうのか、そのあたりがまず焦点になるように思います。

また、週末には米国雇用統計を控え、その影響も大いに気になるところです。ある程度のリバウンドはあるかもしれませんが、意外と早く円高の流れに逆戻りしてしまう可能性も、考慮しておく必要があるように思います。

ドル円の予想レンジは110円から116円です。

先週ユーロ円は、G20への期待感からある程度円安に振れて週末を迎えたものの、ユーロドル下落の流れから、それほど大きく円安には振れてはいません。

今週前半は、ある程度円安へのリバウンドも期待できそうですが、週後半には、再び122円以下へのトライとなる可能性もあるかもしれません。

ユーロ円の予想レンジは120円から128円です。

ポンド円は週末のG20で、ある程度ユーロ離脱への勢いはそがれたものの、どの程度ポンド売りに歯止めがかかるのか、まずは注目したいところです。

ポンド円の予想レンジは150円から165円です。

今週は円安へのリバウンドの流れと、米国雇用統計の結果や米国大統領選の行方など、難しいかじ取りを迫られそうなイベントが続きます。

結果的には、再び円高の流れに戻ってしまう可能性も考慮するべきではないかと考えています。

* 免責事項 *

当レポートを参考にトレードを行い、損失が生じた場合でも、責任は負いかねますのでご了承ください。